

いわてまち

9
No.627

夏、つかみ捕り

さまざまな体験を通して交流し、仲間づくりを図ろうと開催された「里川キャンプ」。魚のつかみ捕りを初めて体験したのは、一方井小の八尾明依さん(2年)。ほかにも川遊び、流しそうめんならぬ「流しそば」など、夏と里川ならではの体験を満喫。しっかりと夏の思い出をつかみ捕りました。(8月9日、旧南山形小)

主な記事

町夏まつり、ホッケー全国大会

いわてまち大縁会 ほか

町夏まつり

8月13日 道の駅「石神の丘」

お盆の帰省客でにぎわう時期に
交流とふれあいの場を創出しよ
うと町夏まつりは8月13日、道の
駅「石神の丘」で開催されました。
2年ぶりの開催となった今回は、
天気にも恵まれ、約8千人が来
場。夜空を彩る約1600発の
花火に酔いしれました。



草柘地区自治振興会夏祭り

7月23日、働く婦人の家



あんずの里夏祭り盆踊り大会

8月6日、あんずの里中庭

昨年ほどの猛暑ではなかったもの、やはり暑く、さらに節電が叫ばれたこの夏、皆さんはどのように過ごしたでしょうか。この夏もまた町内の各地区各施設では夏祭りや盆踊り大会が行われました。金魚すくい、かき氷、生ビール、みこし、花火、浴衣、盆踊り……。夏の風物詩と暑い夏を楽しく過ごそうとする皆さんの心意気がそこにありました。

夏祭りギャラリー 2011



いわて育心会夏祭り

8月6日、いわて育心会



一方井地区盆踊り大会

8月15日、一方井公民館





沼宮内中男子 小野寺広樹 監督
山口滉太 主将

写真提供 岩手日報社

準優勝



一方井スポ少女子 細野大樹 監督
高橋理未 主将

最後の1秒まで走り抜き 町勢6チームが堂々入賞



川口中女子 石田秀考 監督
中花愛莉 主将

第3位



水堀・沼宮内スポ少男子 大石恵介 監督、岩崎和也 主将



一方井中男子 岩井義則 監督
今松一貴 主将



沼宮内中女子 府金文子 監督
滝口侑佳 主将

ベスト8

第33回 全国スポーツ少年団ホッケー交流大会 (8月5～8日、富山県小矢部市)

ホッケー全国大会

この夏開催されたスポーツ少年団と中学生のホッケー全国大会に、町や県、東北の厳しい予選を勝ち抜いた町勢6チームが出場。全国の頂点を目指して熱戦を展開し、出場全チームが入賞する快挙を成し遂げました。

全国スポーツ少年団ホッケー交流大会は8月5～8日、富山県小矢部市の小矢部ホッケー場で開催されました。大会には全国から男女各29チームが出場。町からは水堀・沼宮内ホッケースポーツ少年団男子、一方井ホッケースポーツ少年団女子が出場しました。一方井スポ少女子は選手わずか6人。交代できる選手が一人もない中、予選リーグを1位で勝ち抜くと、決勝トーナメント1回戦、2回戦、準決勝と次々に勝利。決勝戦は各務原スポ少(岐阜)に1-2で惜しくも敗れましたが、わずかに6人の快進撃で準優勝に輝きました。また、水堀・沼宮内スポ少男子は予選リーグ2位で決勝トーナメント進出。1、2回戦と勝ち上がり、準決勝で山東スポ少(滋賀)と対戦。延長戦にもつれ込む接戦で敗れ、第3位となりました。

また、全国中学生ホッケー選手権大会は8月12～15日、京都府桂川市ランダムみずほホッケー場で行われ、男女各24校が出場。町勢は県、東北の予選を突破した男子は沼宮内中と一方井中、女子は川口中と沼宮内中が出場しました。沼宮内中男子は、予選リーグを1位通過。決勝トーナメントを5-0、3-1、7-1と順調に勝ち上がり、決勝戦は朝日中(富山)に2-7で敗れましたが、準優勝に輝きました。同じく朝日中に敗れた一方井中はベスト8に入賞しました。女子は川口中が1位、沼宮内中が2位で予選リーグを抜けると、それぞれ駒を進めた準々決勝で両校による町勢対決となり、川口中が勝ったため、敗れた沼宮内中はベスト8に入賞。川口中は続く準決勝で磐梨中(岡山)と対戦し、2-3で惜敗し第3位となり、優勝は成しえなかったものの、3年連続メダル獲得を果たしました。

8月22日、町総合開発センターで両大会の報告会が開かれ、3位以上に入賞した4チームがそれぞれの大賞の奮闘を町に報告。民部田幾夫町長は「4チームの報告は久々の快挙です。ホッケーの町を標榜する本町は、検診の分野やキャベツなどの野菜生産でも全国有数の位置にいます。また『いわてまち焼きうどん』も全国B-1グランプリで頂点を目指します。各分野で全国の頂点が目に見えるのは、皆さんの活躍で『やればできる』という思いが浸透した結果です」とあいさつし、輝かしい結果を残した町勢の健闘をたたえました。

北東北総体ホッケー競技 町を挙げて成功へ導く



2011

平成23年度全国高等学校総
合体育大会(インターハイ)
は8月2日〜7日、当町を会
場にホッケー競技が開催さ
れました。全国から大勢の
選手、役員を迎えた大会は
町の皆さんの多くの協力に
より、滞りなく終了。沼宮
内ホッケー部は男女とも
ベスト8に入賞しました。



①開会式司会の大役を務めた放送係の椎子いづみさん(沼高3年)②観戦に訪れた浮島小学校の児童たち③沼宮内高に声援を送る大応援団

期間中8千人以上が観賞 高校生の熱い戦いを堪能

北東北3県で29の競技が開催さ
れた北東北インターハイ。当町で
はホッケー競技が開催され、男子28
チーム、女子20チームが5日間で46
試合を行い、選手や役員など千人を
超える関係者が町を訪れました。
町は、本大会の開催に当たり、昨
年4月に町実行委員会を組織。1
年以上にわたり、大会の準備を進め

沼高ホッケー部は 男女ともベスト8

地元の大きな期待を一身に背負
い出場した沼宮内高ホッケー部

てきました。大会期間中は、町内の
中・高生やホッケー関係者のほか、
町婦人団体連絡協議会なども運営
に協力。補助員として大会成功に
大きく貢献しました。
また、会場には地元沼宮内高の応
援や全国の頂点を目指す高校生の
プレーを見ようと連日多くの人が
訪れました。町内の小・中学校は
全校が観戦。ホッケー部少に所
属する川口小の久保聖樹君(6年)
は、女子の岐阜各務野高(岐阜)対米
沢商高(山形)の試合を観戦し「パス
がつかないところがすごいと感じ
しきりでした。観覧者数は、1日平
均1600人を超え、大会期間中に
8千人以上が高校生たちの熱戦を
堪能しました。

は、男女共にベスト8に入賞しま
した。
男子は8月3日の初戦、伊豆中
央高(静岡)に6-0で快勝。翌4
日、慶應義塾高(神奈川)との対戦
は3-3の同点となり、勝負を決
するPS(ペナルティ)ストローク
戦では、GKの中花翔君(3年)
が相手の4番手、5番手のシユー
トを連続して止め、4-3で勝利。
準々決勝に進出しました。
女子は8月4日の初戦、丹生高



出場全チームの旗手を従えて開催
地沼宮内高の男女主将が選手宣誓

(福井)と対戦。合宿などで何度も
対戦経験があり、お互いが手の内
を知る相手に、試合は接戦となり
ましたが、前半終了間際、高森彩実
さん(3年)がPC(ペナルティ
コーナー)のリバウンドを押し込
んだ得点を守りきり1-0で勝
利。準々決勝に駒を進めました。
準々決勝に男女がそろって登場
した8月5日。町の皆さんが多数
応援に詰め掛ける中、女子は立命
館高(京都)と対戦。前半は0-0
で互角に渡り合いましたが、後半
は相手に得点を許し、0-4で敗
れました。

得点を奪えず1-1のまま試合が
終了。連日のPS戦に期待が高ま
りましたが、2-4で惜敗しました。
試合後、男子の大石大貴主将(3
年)は「力は出し切れた」と話しま
したが、「毎日の応援や補助員の
協力が報いることができず残念
悔いが残ります」と悔しさをにじ
ませました。一方、女子の千葉
夢希主将(3年)は「優勝して岩手
に元気を与えたかったので悔しい
です。この悔しさを糧にして団体
で雪辱したいです」と話し、不來方
高の選手と共にオール岩手で臨む
団体での全国制覇を心に固く誓い
ました。



丹生高のDFを振り切りドリブルで攻め込む沼宮内高の選手



伊吹高戦でPS戦に臨む沼宮内高の男子選手たち。町の期待を一身に背負って戦った

“地元インターハイ”町出身者の活躍

最後のインターハイ 「巡り合わせですね」

「巡り合わせですね」感慨に浸るホッケー審
判員の藤村利道さん。国際審判員の資格を持ち
全国各地のホッケー大会を支える藤村さんが、
最後のインターハイで審判を務めることとなっ
たのは、故郷岩手町のホッケー場でした。「選手
に負けなくらい走り続けることをモットーに続け
てきた審判員生活は23年。実際に今でも走り
負けることはなく、常に選手の近くで正確に笛
を吹き続けますが、50歳に達し、規定による審
判員の定年を迎えます。後に続く後輩たちには
「まだまだ負ける気はしない。早く追い越して
ほしい」と力強いメッセージを送りました。



アンバイヤ
藤村 利道さん(50歳)

ふじむら・としみち
岩瀬出身、広島県在住。沼宮内
高卒業後、㈱マツダオート広島に
入社。同社の実業団チームや日本
代表で選手として活躍した。その
後、審判員となり国際審判員の資
格を取得。アジア大会など国内外
の数々の大会で審判を務めた。

町の人事行政運営状況 お知らせします

行政運営の公平性と透明性をより高めるため町職員の任用や給与、勤務条件、福祉などの人事行政の運営状況について、町の皆さんに一層ご理解をいただくようそのあらましを紹介します。

1 職員の任免及び人数の状況

区分	平成22年3月31日の職員数	平成22年度中			平成23年3月31日の職員数
		採用	異動	退職	
行政職	115人	3人	△3人	5人	110人
議会事務局	1人	0人	1人	1人	1人
町長部局	90人	2人	△1人	4人	87人
教育委員会	16人	1人	△3人	0人	14人
選挙管理委員会	1人	0人	0人	0人	1人
農業委員会	3人	0人	0人	0人	3人
水道事業所	4人	0人	0人	0人	4人
医療職（保健師・栄養士）	7人	0人	0人	1人	6人
福祉職（保育士）	13人	0人	2人	2人	13人
労務職（用務員ほか）	8人	0人	1人	1人	8人
町長部局	2人	0人	0人	1人	1人
教育委員会	6人	0人	1人	0人	7人
合計	143人	3人	0人	9人	137人

2 職員の給与の状況

(1) 1人当たりの支給額（平成22年4月1日現在）

区分	行政職	医療職	福祉職	労務職
平均給料月額	309,537円	311,346円	356,000円	316,793円
合計	314,845円			

(2) 期末手当

基準日(6月1日、12月1日)に在職する職員に支給 ◇6月期 期末手当基礎額×1.25月分 ◇12月期 期末手当基礎額×1.35月分

(3) 勤勉手当

基準日(6月1日、12月1日)に在職する職員に支給 ◇6月期 勤勉手当基礎額×0.67月分 ◇12月期 勤勉手当基礎額×0.62月分

(3) その他の手当

扶養手当や時間外勤務手当などそれぞれの対象となる職員に対し支給します。

3 職員の勤務時間その他の勤務条件の状況

(1) 勤務時間

区分	勤務時間など
勤務を要する曜日	毎週月曜日から金曜日までの週5日間（祝日法による休日と12月29日から翌年1月3日までを除く）
1日当たりの勤務時間	午前8時30分から午後5時15分までの休憩時間を除いた実働7時間45分勤務
1週間当たりの勤務時間	38時間45分（7時間45分×5日間）
年間総勤務時間	2,015時間勤務（38時間45分×52週間）

(2) 休暇制度

有給休暇は、病気休暇や年次休暇のほか、特別休暇（産前・産後休暇や夏季休暇、親族死亡休暇など）があります。

4 職員の分限及び懲戒処分状況

(1) 分限処分

平成22年度は、処分を受けた職員はいませんでした。

(2) 懲戒処分

平成22年度は、処分を受けた職員はいませんでした。

5 職員研修と勤務成績の評定状況

(1) 職員研修の実施状況

研修区分	受講者数	研修内容など
研修所研修	23人	自治大学校など
各種専門研修	28人	法規事務など
職場内研修	241人	メンタルヘルス研修など
合計	302人	

6 職員の福祉及び利益の保護の状況

(1) 福利厚生制度に関する状況

区分	受診者数
循環器検診	131人
胃がん検診	84人
婦人科検診	32人
合計	247人

(2) 公務災害補償制度

加入団体	災害件数
地方公務員災害補償基金岩手支部	2件

7 公平委員会に係る業務の状況

平成22年度において、勤務条件に関する措置の要求や不利益処分に関する不服申立てなどはありませんでした。

※人事行政運営状況は、町のホームページでも公表しています。

【アドレス】 <http://www.town.iwate.iwate.jp/johokokai/jinjikyuyo/index.html>

【問い合わせ先】 役場総務課行政係 ☎62-2111
内線 204, 205



写真提供 岩手日報社
真剣な表情で28歳先の的に狙いを定める三浦さん

インターハイ弓道競技に出場した不來方高の三浦絵里さん（3年）
Ⅱ沼宮内中出身、下五市市Ⅱが第4位入賞の快挙を成し遂げました。
弓道競技は8月4〜7日、盛岡市の県営武道館で行われ、三浦さんが出場した女子個人戦には96人が出場しました。大会前「インターハイはあこがれの舞台、予選通過が目標」と話していた三浦さんでしたが、予選準決勝を勝ち上がり決勝に進出。一射ずつ矢を放ち、外れた

人が脱落する射詰という競技方法の決勝では、5本目で外し表彰台は逃したものの、4・5位決定戦では、的の中心に近い方が勝者となる遠近射で勝利し、第4位に輝きました。大会後「三浦さんは「自分のいづもどおりの射を出せた結果です。弓道は技術はもちろんですが、練習どおりの力を大会で発揮できる精神面が大切。気持ちや成長しこれからの生活にも生きると思います」と話し、快挙の達成を喜びました。

弓道・三浦絵里さん 第4位入賞の快挙



2011

町商工会が山田町で キャベツを千個配布

被災者に新鮮な野菜を届けようと町商工会（八戸保彦会長）は7月31日、山田町を訪れ町の特産キャベツ「いわて春みどり」千個を無料で配布しました。当日は、同会の会員など15人が参加。キャベツをトラックに積み、山田町の仮設商店街「なかよし公園商店街」へ向かいました。現地では、事前に情報を得ていた多数の山田町民らが列を作って待ちわびる中、キャベツを配り始めると、およそ30分で品切れとなる人気ぶり。同会の岩崎敬子女性部長は「被災地では、まだまだ大変な状況が続いていますが、皆さん明るく前向きに生きていて、私たちが元気をもらってきました。新鮮な野菜はとても喜ばれました」と話しました。



列に並ぶ大勢の人たちにキャベツを手渡す町商工会員たち（写真左）

東日本大震災

復興支援



佐々木教育長に支援物資の目録を渡す伊予高ホッケー部の重川主将

愛媛県立伊予高から 災害支援物資を受領

被災地に支援物資を届けてほしいと、インターハイホッケー競技に出場した愛媛県立伊予高男子ホッケー部は8月2日、町役場を訪れました。同部の重川暁主将（3年）は「私たちが岩手に来てできることは、高校生らしく元気にプレーすることです。最後まで一生懸命がんばります」と話し、愛媛の特産みかんの果実飲料を佐々木恵治教育長に寄贈。佐々木教育長は「内陸の被害は少ないが、沿岸はものすごい被害です。いただいたものは、被災地に行って経緯を説明して届けたいと思います。大会では、全力を出し切ってください」と話して目録を受け取り、激励しました。



講師 内館 牧子さん

脚本家。父親は盛岡市出身。石神の丘美術館斉藤芸術監督とのつながりから町に縁ができ、以来たびたび審査員や講師として町を訪れている。

ミニミニ講演会 演題 「岩手町の魅力」

私は、岩手町に行ったとき、唐突に宮沢賢治の『注文の多い料理店』の序文にある文章が頭に浮かびました。「すきとおった風をたべ、桃いろのうつくしい朝の日光をのむことができます」という文章です。これはまさに岩手町そのものだと思います。このような町で安全な野菜や食べ物がとれないわけがない、そしておいしくないわけがなく、私はよく野菜を取り寄せて

食べますし、ブルーベリーカレーは絶品だと思います。岩手町の一番の魅力は「食」というベースが縦に一本通っていることです。そこから、いろいろなものが発生してくることは、とても大事なことです。こんなおいしいものが自分たちの町にあるということは、もっとPRしていくべきですし、もっともっとみんなが、「岩手町」という名前を知っていいと思います。

大緑会は、町のふるさと大使でプロゴルファーの日蔭温子さんの乾杯で開縁。町の食財をふんだんに使用した料理が振る舞われ、出席者たちは、岩手町の「味力」と「魅力」を大いに味わい、和やかな雰囲気の中、盛んに情報交換が行われました。また、縁会の終盤には、石神の丘美術館の斉藤純芸術監督がスピーチ。「石神の丘美術館の入館者数は、町の人口よりも多い、年間1万7000人、2万人。いかに岩手町が文化の高い町かということが理解できると思います。農商工に「文化」を加えた農商工「文」の連携を狙っています。これからの岩手町を「注目ください」と、また違った角度から町の魅力を発信しました。この後も、出席者の話題は尽きるこなく、町初の試みは大盛況で幕を閉じました。

大緑会の機会に合わせ、町は、町ふるさと大使の懇談会を行いました。懇談会には町を代表して、民部田町長らが出席したほか、オプザバーとして佐藤弘吉町議会議長なども出席。町と大使の近況を報告し合うとともに、大使やオプザバーから町に対し貴重な提言がなされました。なお、大使は、この後の大緑会にも出席。他の出席者とも盛んに情報交換を行いました。

■町ふるさと大使

氏名(敬称略)	職業・役職
岩崎 茂	航空自衛隊航空幕僚長
大沢 健治	青森県県土整備部部长
大山 忍	埼玉県議會議員
田中 政光	横浜国立大学大学院国際社会科学研究所 教授
堤 朗	株式会社 代表取締役会長
西山 明彦	(独)農業・食品産業技術総合研究機構 統括部長
日蔭 温子	アツコグロウイング(株) 代表取締役
ペマ・ギャルポ	桐蔭横浜大学法学部 教授
徳苺 雄一郎	(財)自治総合センター 地域振興部長
丸山 晃	株式会社 取締役会長
三浦 由三	株式会社 顧問
森藤 眞治	東急建設(株) 常務執行役員
四日市 正俊	国土交通省大臣官房人事課企画官

町ふるさと大使懇談会

この「いわてまち大緑会」は、町の人的ネットワークの構築・強化のため、東京へ向けて行った初めての試み。行政、議会、商工会、農協の代表者などが大挙して上京し、セラーズを展開する、町にとって、かつてないイベントとなりました。

日、「北緯40度」当地グルメ博in「いわてまち」を開催。逆に町外から大勢の人を町に迎え入れるイベントに挑戦します。

こうした人的ネットワークや交流の強まり、高まりは、町の生産物の販路拡大や企業、ビジネス誘致を進めること期待されます。そして、「雇用の確保」、「所得の増加」につながるよう、町はこれからも挑戦を続けていきます。



①町の行政、議会、商工会、農協などの関係者と町ふるさと大使を参加者に紹介し縁結び②会場内にディスプレイもされた町産「食財」はシェフにより岩手町スペシャルメニューのイタリア料理に变身③農工商連携を担う町の「人財」が町をPR

首都圏に住む人たちに、町の「ヒト」「モノ」「コト」を知ってもらおうと8月20日、町産業経済人ネットワーク「石神サロン」の東京版、「いわてまち、大緑会」が開催されました。会場となった、東京都中央区銀座のレストラン「クルーズクルーズ THE GINZA」には、約140人が参集。町からは、民部田幾夫町長をはじめ町議会の正副議長と常任委員長、町商工会の正副会長と専務、新岩手農協の専務などが出席して町を大いにPRしました。

開会にあたり、民部田町長は「本日は「岩手町が上京した日」と表現できると思います。彫刻の町、ホッケーの町、北緯40度の町、岩手県一の野菜総合産地など多くの顔を持つ

「人財」、「食財」をPR

今回、出席者に町の魅力を紹介するため、スペシャルゲストとして脚本家の内館牧子さんを招きました。内館さんは、岩手町を何度も訪れ、美しい自然環境や野菜などの食材を高く評価。大緑会では、「岩手町の魅力」と題してミニミニ講演会を行い、内館さんから見た町の魅力を出席者に伝えました。また、町のP

石神サロン in 東京 2011

町の人的ネットワーク構築へ

ビジネス・企業誘致へ向け 企業関係者140人参集



①開催地東京銀座4丁目の街並み②会場のレストランには町に関心を持つ参加者が多数詰め掛けた③会場内では早速、商談の動きが見られた



いつか
どこかで



みんなのた場

皆さんが作る楽しいスペースです。あなたもぜひ登場を。町政や町民生活に関して、言いたいこと、聞きたいこと、呼び掛けたいことなど、あなたの声やあなたの地域・職場での話題をお寄せください。投稿と問い合わせは役場企画商工課企画広報係☎内線 217まで。



僕の夢
私の夢

265

木下 楓くん (沼宮内小5年)

みんなを笑わせたい

「クラスの出し物でお笑いをやって受けてから、いつもみんなに笑ってもらえるような芸を考えている」と目を輝かせる楓君。将来は「お笑い芸人か漫画家になって、みんなを笑わせたい」と話します。学校では新聞掲示委員会書記として活躍。得意科目は、体育と図工、苦手な科目は、国語と社会で、速く走れるようになることと、字をきれいに速く書けるようになることを目標にがんばっています。今度、学校の社会科見学で車を組み立てる工場に行くのを楽しみにしています。

いわてっ子 265

拓さん・靖子さん夫妻の長女・下大町

小野 みらいちゃん (2歳6カ月)

とにかく元気な子です。家の外で遊ぶのが好きで雨の日でもお散歩に行きたがるほど。おかげで病院のお世話になることはほとんどありません。家の中では兄(そら君、6歳)と楽器のおもちゃで遊んだりします。最近では、言葉が日に日に発達してきて驚かされることがあります。いろいろな人と関わり、みんなと仲良くして元気に育ってほしいですね。(母親・靖子さんの話)



家事のお手伝いをよくしてくれるみらいちゃんはお母さんが大好き

気持ちは若いですよ

但野 公子さん (77歳、豊岡)

「1本のユリが50輪以上の花を咲かせたよ。見に来て」と声を掛けてくれた公子さん。そのユリは、まるで花束のように大きな花をゆさゆさと咲かせていました。花や野菜の栽培が趣味という公子さん。今を盛りと咲き誇るユリたちに囲まれて「炎天下 目心癒す 百合の群れ」と、もう一つの趣味、俳句を詠んでいただきました。「散歩しながら近所の庭先を訪ねて「今年はどう？肥料多かったかな」とか、「キユリはある？持って行って」とか、そんな話をして過ごしています。最近は歩くのが少し大変になってきたけれど、気持ちは若いですよ。来年はこれをして、あれをやるといろいろ考えます」と話し、花や野菜の栽培に精を出します。



おきなごすぎ

265



① 24日の「餅・プリンまき」には雨にも関わらず大勢が参加
②美術館で開催された「プリン同盟10周年記念展」が披露したプリン10段タワー
③感謝祭に彩りを添えた城山保育園のマーチングバンド

9周年の道の駅「石神の丘」日頃の愛顧に感謝の2日間

道の駅「石神の丘」は7月23日と24日の両日、開業9周年感謝祭を盛大に開催しました。両日は、各種物産販売に加えブルーベリー・野菜収穫体験、ソーベトククリーム早食い大会など盛りだくさんのイベントが開催されたほか、併設される石神の丘美術館で開催された「プリン同盟10周年記念展」とのコラボ企画、「10段プリンタワー披露会」や「お楽しみ餅・プリンまき大会」が行われ、町内外から訪れた多数の利用者を楽しませました。また、城山保育園と岩手中央幼稚園の両園児、音を楽しむ会などが踊りや演奏を披露しイベント

に彩を添えました。道の駅「石神の丘」は、平成14年7月24日に県内21番目の道の駅としてオープン。道路情報休憩施設、レストラン、物産販売施設などを備えるほか、石神の丘美術館を併設した特色豊かな道の駅として町内外の利用者から好評を博しています。

「石神の丘美術館」芸術監督 斉藤純氏の小説出版を祝う

石神の丘美術館の芸術監督(引継ぎ)の斉藤純氏は、小説「銀輪に花束を」を出版。同美術館友の会(西田拓広会長、66歳)が主催する出版を祝う会は7月30日、レストラン「石神の丘」で開かれました。当日は、友の会会員や関係者ら約50人が出席。斉藤監督は、祝う会に先立ち行われ



④出版を祝い会員から花束を贈られる斉藤芸術監督
⑤出版された小説「銀輪に花束を」



銀輪に花束を

た記念講演会で、「銀輪」とは自転車のことだが、今ではほとんど使われない。誰かが使い続けないと言葉が消えていくと思い、タイトルに付けた」と同書について語りました。また、祝う会に出席した同美術館長の民部田幾夫町長は、斉藤監督を中心に地方の小さな美術館から芸術文化を発信し、新たな旋風を巻き起こしていきたい」とますますの活躍を期待し、お祝いの言葉を述べました。斉藤純氏は、盛岡市在住。1994年に「ル・ジダン」で第47回日本推理作家協会賞短編部門を受賞するなど作家として広く知られ、平成21年から石神の丘美術館芸術監督を務めています。

北岩手地区防犯功労者表彰

北岩手地区防犯協会連合会総会は7月12日、町総合開発センターで行われ、同地区内の防犯・地域安全活動に多大な功績があった2人を表彰しました。このうち、宮崎種光さん(1)・中田(1)は、昭和61年の町防犯隊発足以来、本年3月31日に退任するまで同隊長に在任、長きにわたり指導的立場で手腕を発揮し、地域安全活動を積極的に推進してきました。その功績をたたえ、同連合会長の民部田幾夫岩手町長が表彰状と記念品を贈りました。

地域の防犯活動に尽力



町防犯隊発足以来隊長を務めた宮崎さんに表彰状が贈られた

学童保育クラブで料理教室



新鮮野菜にゆでたささを裂いて乗せたささみサラダが完成

食育を推進しようと、町食生活改善推進員協議会(丹内きよみ会長)は8月4日と8日、一方井公民館と水堀公民館で子ども料理教室を開催しました。8日に水堀公民館で行われた教室には、水堀学童保育クラブに通う22人が参加。町食生活改善推進員などの指導で地元産レタスを使った、ささみサラダやキャベツスープなど4品を作りました。包丁で野菜を切った中居洗太君3年は「押さえる手は猫の手でと教わった。楽しかった」と話しました。

子どもに良い食習慣を

夏の交通事故防止呼び掛け

8月1日から10日まで行われた夏の交通事故防止県民運動の一環として、町交通安全対策協議会は8月2日、道の駅「石神の丘」で「めざまし作戦」を実施しました。当日は、町交通安全母の会会員や町交通指導員、岩手警察署員など約30人が参加。観光や帰省で道の駅に立ち寄ったドライバーに「夏は暑さによる疲れが事故を招きまします。こまめに休憩を取りましよう」と冷たい清涼飲料水を配りながら、安全運転を呼び掛けました。

冷たい飲料でめざまし



ドライバーに冷たい飲み物を配り交通安全を呼び掛ける参加者

青少年健全育成集会を開催



看板を掲げ子どもたちの健全育成を呼び掛けて歩いたパレード

7月の「青少年の非行・被害防止全国強調月間」に合わせ青少年の健全育成を呼び掛けようと青少年健全育成啓発パレードと集会が7月22日と25日の両日、町内4地区で行われました。沼宮内地区では、沼宮内中の生徒や住民など約150人が集会を行い、決議文を読み上げたほか、横断幕を掲げて商店街をパレード。地域ぐるみでよい環境を整え、子どもたちを健やかに育てようとする道行く人たちに呼び掛けました。

町内4地区で呼び掛け

スポーツ

健康体力づくり推進宣言のまち 岩手町

首都圏の大学がホッケー合宿 夜は中学生の学習をフォロー

本町の充実したホッケー環境と便利な交通アクセスが評価され、首都圏の大学ホッケー部が町ホッケー場で夏の合宿を行いました。また、町はこの機会を利用して、練習を終えた選手たちが講師を務める中学生の学習会を開講。本町ならではの取り組みに、参加者からは好評を博しました。

成城大(東京都)女子ホッケー部の合宿は8月10日～13日に行われ、23人が参加。日中は町ホッケー場で高校生と練習試合をするなど汗を流し、夜は町スポーツ文化センター「森のアリーナ」会議室に会場を移して町内の中学生に数学を指導しました。学習会初日の10日は、17人の中学生が参加。それぞれ数学の問題を解き、わからない点を大学生に質問しました。3年連続でフォローアップ教室に参加した沼宮内中の佐藤司君(3年)は「数学は苦手なので成績を上げようと思って参加しました。大学生の指導は分かりやすいし、気軽に話せるところが良い」と話し、熱心に勉強しました。同大

ホッケー部の村木由希乃主将(4年)は、「岩手町には初めてでしたが、ホッケー場の設備はすばらしく、気候も涼しくて過ごしやすいです。みんな来年も来たいと言っています。学習会も面白いですね。参加している中学生たちはとても熱心です」と話し、昼夜にわたり当町で満ち足りた合宿生活を送りました。



昼はホッケー選手として練習。夜は講師として中学生に数学を教える成城大女子ホッケー部員たち

「川口きつね踊り」が出演 北上みちのく芸能まつり

町指定無形民俗文化財「川口きつね踊り」(瀬川孝代表)は8月7日、第50回北上・みちのく芸能まつり(北上市、8月6～8日)に出演しました。同まつりの民俗芸能公演には、日本の民俗芸能を代表する「鬼剣舞」をはじめ「神楽」、「田植踊」など東北各地の100余りの団体が出演。川口きつね踊りは、北日本では唯一という珍しさなどが評価され、同まつりへの出演は今回で21回目。50回という長い歴史を持つ同まつりにおいて、現在では常連と紹介されます。今回、北上駅西口広場や同駅前を封鎖したお祭り広場で計3回、伝承の技を披露したきつね踊り。最年少の斉藤ユナさん(川口小1年)は「大勢のお客さんがいて緊張したけど、うまく踊れました」と話し、代表の瀬川孝さんは「この祭りに出演したおかげでNHK芸能百選に選ばれるなど、県内外に川口きつね踊りが広く知られるようになりました。育てられたと思っています」と感謝。今回も沿道に詰め掛けた大勢の観客を魅了しました。



①沿道に群がる大勢の観衆の前で踊る川口きつね踊り②鬼剣舞など東北各地から100余りの民俗芸能団体が一堂に会した③踊りを終えた皆さん。川口きつね踊りは9月23～25日に行われる「川口秋まつり」で見ることが出来ます

9月

Calendar for September with dates 1-30 and days of the week.

●印は休館日 火～金曜日 9:00～18:00 土・日曜日・祝日 9:00～17:00 ※時間が変更になる場合があります。

Table of book titles and authors including 'ボニーテール' by 重松 清 and '謙信の軍配者' by 富樫倫太郎.

【ゆはずピッコ映画会】 日時：9月22日(木) 午後3時30分から 場所：ゆはず交流館 視聴覚室(2階) 対象：幼児、小学生

【おはなし会】 日時：9月11日(日) 午前11時から 場所：ゆはず交流館 学習室(2階) 対象：小学校就学前のお子さん

佳作 蝉の声立候補者の声を消す 都会では聞こえないだろう 蝉の声 七夕へ復興願う千羽ツル 秀逸 食難か氣勢をあげるせみ一匹 放射能浴びて泣けない蝉もいる 特選 忘れぬ終戦の日 蝉しぐれ ひと夏の恋を果たして 蝉は逝く

川柳 席題「せみ」

柴田満子 選

- 自 菊地 一寛 馬淵 正和 久慈 小章 佐藤 小章 土橋はつお 佐藤 送仙

図書館だより ☎ 62-2877

新着図書案内

■ポストモダン建築巡礼 磯山 達彦 七〇年代後半からバブル期を象徴する建築を、サブカル的ウンチクと「妄想的イラスト」で味わい尽くす『日経アーキテクチュア』の連載に、書き下ろしイラストを加えて書籍化。



9月になり、だいぶしのぎやすくなりました。虫たちのコラースも秋を待ちわびているようです。

■酒粕レシビ やまはた のりこ

お酒を造るとききの酵母や、たんぱく質、ミネラル、食物繊維などが豊富な酒粕。豚しよが粕焼き、野菜たっぷりクリームシチューなど、栄養価が高く、美容にもいい酒粕を調味料として使った発酵料理を紹介しします。

■あるひこねこね 高島 那生

ある星に宇宙人たちがやってくる。粘土のようなものをこねこねこねこねとこねて作ったのは猫「ぬいぬいぬいぬい」と縫って作ったのは、犬でした。次々といろんな動物を作っていく...

■珍獣病院 田向 健一

栄養失調のスローロリス、帝王切開で生まれたリスザルの赤ちゃん。犬猫はもちろん、どんなペットの病気でも治そうと奮闘する珍獣ドクターの診療日記。

文芸

俳句

四方より涼風の涌く川の駅 暑き夏病の母の食細し 源泉の池に生れしとんぼかな 黒い箸使ふ夏瘦せはじめけり 朴散華大いなる葉を皿にして 草を取る八十路の夫に従へり 真夏日の今日も外出控へけり きのふよりけふの暑さに負けまじく 不慮の句碑尋ね当てる寺涼し 城跡の緑蔭に座し風を聞く 勤行の声朝涼の風に乗る 桑の実の触るる手先に零れるる 草刈りの汗ふくひまもなかりけり 境内は色さまざまの花魁草 打ち水の後に往き交ふ下駄の音

- 高橋 麗子 佐々木ケイ子 田中 定憲 遠藤 あや 佐々木小夜 川原 程子 川原 道程 山口 國男 西田 美季 柴田 ヒノ 佐藤 栄 岡市 信彦 遠藤 金作 今松 利休 白井 梅子

保健だより(健康福祉課)

今日は佐々木珠里保健師からのお便りです 保健のご相談は役場健康福祉課 ☎ 62-2111 内線517へ 9月24日～30日は 「結核予防週間」です



結核は古くて新しい病気 明治時代から昭和二十年代まで「亡国病」と恐れられた結核も、国をあげての取り組みにより激減しました。ところが、1990年代後半から、結核患者が増え、1999年には「結核緊急事態宣言」が出されました。医療や生活水準の向上により、薬を飲めば完治できる時代になりましたが、全国では、今でも1日に平均68人の新しい患者が発生し、6人が命を落としていきます。結核は重大な感染症となり、古くて新しい病気となつていま

結核つてどのような病気？

結核とは、結核菌という細菌によつて、主に肺に炎症を起こす病気です。結核菌を保有した人が咳をすることで、空気中に撒き散らされ、空中でふわふわ

結核の早期発見のために

まず、結核を知ることが予防への第一歩です。早期発見は本人の重症化を防ぐだけでなく、大切な家族や職場などへの感染の拡大を防ぐためにも重要です。定期的に結核検診を受けましょう。

町は結核・肺がんの追加検診を10月26日～27日に実施します。6月の集団検診を受けていない人で40歳以上の人が対象となります。対象者には後日、通知書が配布されますので、この機会に受診しましょう。

9月は「がん征圧月間」です 早期発見・早期治療が大切

日本人の死亡原因の第一位は「がん」です。がんも生活習慣病の一つと言われるように、長い間の生活習慣の乱れが大きく関係していると言われていきます。がんの進行としては、無症状のうちに進行してしまうことで、そのため、早期発見・早期治療が大切になります。町では、各種検診を無料で実施しています。定期的に検診を受けることで自分の健康状態を把握し、健康的な生活を送ることがとても大切です。

検診で「精密検査が必要」と言われたら...

「これくらいなら心配ない」、「去年も精密検査で異常がなかったから今年も大丈夫」と思いがちですが、検診により毎年多くの病気が発見され、治療につながっています。精密検査を受け、結果を知ること、安心して生活しましょう。まだ精密検査を受けていない人は早めに医療機関で受診しましょう。

やさしさを持ったまち (地域包括支援センター)

介護保険料の納付が困難な人へ 生活困窮者の介護保険料減額のお知らせ

- 65歳以上の介護保険料の所得段階が第3段階の人で、生活に困窮し、介護保険料の納付が困難と認められた人の介護保険料を減額します。減額の対象となるのは、次のすべてに該当する場合です。 ①世帯全員が住民税の非課税対象者 ②世帯の年間収入が120万円以下(2人世帯の場合。世帯員3人目か

- らは1人につき40万円を加算)収入には預貯金や年金、送付などあらゆる収入を含む ③住民税課税者に扶養されていない ④住民税課税者と生計を共にしていない ⑤資産などを活用してもなお生活が困窮している状況にある 減額は、第3段階の人の介護保険

料年額35,200円を23,500円に減額。申請は随時受け付けますが、4月にかさかさ減額できるのは、10月31日の受け付け分までです。詳しくは下記まで問い合わせください。 【問い合わせ先】 ○役場健康福祉課地域包括支援センター ☎ 62-2111 (内線515、518) ○盛岡北部行政事務組合 ☎ 74-2716

子どもの急な病気は

こども救急相談電話

【受付時間】 午後7時～11時(年中無休)

【電話番号】 局番なしの☎# 8000 (PHS、ダイヤル式回線電話、1P電話は☎019-605-9000)

診療時間外の受診

■症状が軽い場合

【受診場所】 盛岡市夜間急患診療所

盛岡市神明町3-29 盛岡市保健所2階 ☎019-654-1080

【受付時間】 午後7時～11時

■症状が重い場合

【受診場所】 小児救急入院受入当番病院

右記予定表のとおり

【受付時間】 午後5時～翌朝9時、土曜日は午後1時～5時

【対象】 症状が重く入院が必要と思われる子どもと、盛岡市夜間急患診療所や休日当番医が診療していない時間帯の急病の子どもを受け入れます

【注意】 日中の診療時間に受診できる人は、時間内に受診しましょう。また、重症な子どもの治療に支障をきたさないよう、まずは盛岡市夜間急患診療所を受診しましょう。日曜、祝日の日中は休日当番医を受診してください

日	月	火	水	木	金	土
				1 中央	2 日赤	3 医大
4 中央	5 日赤	6 川久保	7 中央	8 日赤	9 中央	10 こども
11 中央	12 中央	13 川久保	14 こども	15 中央	16 日赤	17 医大
18 中央	19 日赤	20 川久保	21 医大	22 中央	23 医大	24 こども
25 中央	26 医大	27 中央	28 日赤	29 医大	30 中央	10/1 こども
2 医大	3 中央	4 川久保	5 日赤	6 中央	7 中央	8 日赤

■当番病院の連絡先

【中央】 県立中央病院

盛岡市上田1-4-1 ☎019-653-1151

【日赤】 盛岡赤十字病院

盛岡市三本柳6-1-1 ☎019-637-3111

【医大】 岩手医科大学附属病院

盛岡市内丸19-1 ☎019-651-5111

【こども】 もりおかこども病院

盛岡市上田字松屋敷11-14 ☎019-662-5656

【川久保】 川久保病院

盛岡市津志田26-30-1 ☎019-635-1305

「こころといのちを支えるいわて」ひとりで悩まず下記にご相談ください。

盛岡いのちの電話 ☎019-654-7575 (正午～午後9時、日曜日のみ午後6時まで)

県精神保健福祉センター ☎019-622-6955 (午前9時～午後4時30分)

役場健康福祉課 ☎0195-62-2111 (内線513、517)

石神の丘美術館 今月のみどころ!

藤井 勉展

右:《白》1989年 油彩/キャンバス
サトエ記念21世紀美術館蔵

9月17日(土)
～11月6日(日)

開館時間:午前9時～午後5時

会期中休館日なし

観覧料金:一般300円/大・高生200円

中学生以下無料



1948年秋田県仙南村(現美郷町)に生まれた藤井勉氏は、岩手大学を卒業以来、岩手に拠点を置き、70年代半ばから自分の娘をモデルにした少女像を描き始めました。

空間を生かした精緻な描写、静かで詩的感性漂う少女の美は、高い評価を受けています。

この展覧会では、藤井氏のこれまでの作品および新作により、その画業を振り返ります。

「沼宮内駅」の 写真を探しています

美術館では、町の皆さんからお借りした古い写真を「岩手町の記憶コレクション」としてシリーズで紹介してきました。
今回は特に「沼宮内駅」の写真を探しています。

明治24年に開業以来、駅は岩手町の歴史を見守ってきました。

「沼宮内駅」時代の駅舎外観や内部の様子、ホーム、イベント時のスナップ写真などをお持ちの方は、ぜひ美術館へご一報ください。

写真は複写をとるなどさせていただきます、必ずお返しいたします。

このコーナーへの問い合わせ…
石神の丘美術館 ☎62-1453

町民カレンダー

※広報掲載後に予定が変更になる場合もありますが、そのときは、回覧や広報などでお知らせします。なお、町内の団体などもこの欄をご利用ください。

9月

日(曜)	時間	行事名	場所
3(土)	10:30～15:00	北緯40度ご当地グルメ博 in いわてまち (4日まで)	大町商店街
6(火)	9:00～	第4回町小学校陸上競技記録会 (予備日8日)	川口小グラウンド
11(日)	9:00～	第39回町スポ少サッカー交流会	町サッカー場
14(水)	12:45～	1歳6カ月児健康診査 (平成22年1月14日～3月14日生まれ)	町保健センター
15(木)	10:00～	まんまと湯っこの会	老人福祉センター
18(日)	10:00～	敬老会	各地区公民館など
20(火)	9:00～12:00	人権・行政相談	町勤労青少年ホーム
21(水)	10:00～15:30	盛岡年金事務所出張相談 (要予約:盛岡年金事務所 ☎019-623-6211)	ゆはず交流館
22(木)	10:00～	子育てサロン“すくすく” ※生後から未就学児とその保護者対象です	町保健センター
23(金)		川口秋まつり (25日まで)	川口地区
26(月)	9:30～11:00 12:00～13:30 15:00～16:30	献血(全血)	東光舎 ニチコン岩手棟 盛岡広域振興局岩手土木センター
27(火)	12:30～ 12:45～	9カ月児健康診査(平成22年12月生まれ) 6カ月児健康診査(平成23年3月生まれ) 1歳児健康診査(平成22年9月生まれ) ※乳幼児の検診を希望する人はどなたでもおいでください	町保健センター

10月

日(曜)	時間	行事名	場所
1(土)		町秋まつり(3日まで)	沼宮内地区
8(土)	8:30～	第42回町民サッカー大会(小・中学校の部)	町サッカー場
9(日)	9:00～	第41回町民体育祭(ニュースポーツ交流会)	総合グラウンドほか

国民健康保険税・後期高齢者医療保険料(第3期)の納付期限は9月30日(金)です
※口座振替の場合は9月26日(月)に指定の口座から引き落としになります

9月の休日当番医

日	曜	当番医	電話番号	日	曜	当番医	電話番号
4	(日)	さわかかりクリニック	62-2043	25	(日)	塚谷医院	62-1155
11	(日)	沼宮内地域診療センター	62-2511	10月の休日当番医			
18	(日)	佐渡医院	62-3211	2	(日)	一方井診療所	62-2659
19	(月)	岩手沼宮内クリニック	61-2025	9	(日)	北上脳神経外科クリニック	61-3636
23	(金)	佐々木医院	62-2234	10	(月)	さわかかりクリニック	62-2043

沼宮内地域診療センター9月の応援診療科

診療科	診療日	受付時間	診療科	診療日	受付時間
脳神経外科	13日	8:30～ 11:00	皮膚科	13,27日	13:00～ 15:30
循環器(内科)	12日	13:00～ 15:30	耳鼻咽喉科	14,28日	13:00～ 16:00
小児科	2,9,16,30日	13:00～ 16:00	整形外科	6日	8:30～ 11:30

※休日当番医、応援診療科は予定を変更する場合がありますので、あらかじめ電話で確認の上、来院ください。

よろこび

かなしみ

平成23年7月受け付け分

◆お嬢さん、お嫁さん◆1組(3組)

◆7月

日	お名前	世帯主	行政区
12	福田 大和 福士 藍	本人 東京 都 福土 崇治 新愛宕下	

◆生まれたお子さん◆8人(10人)

◆7月

2	柴田 蒼生	華 易	上五田市
7	田村 萌夏	信 彦	上苗代沢
11	四日市 蘭	幸 師	野 原
15	戸崎 愛海	誠 上	愛宕下
17	武田 滯	大 輔	上黒内
19	武田あぐり	敏 幸	今 松
26	佐々木泰駕	駿 介	下 町
27	五日市芽生	康 博	境 田

◆亡くなられた人◆12人(15人)

◆7月

1	齋藤 リヨ(88)	新 一	下五田市
3	遠藤 ヒデ(84)	幸 悦	一方井
5	水賀美ミヨ(84)	洋 子	下五田市
5	田中 泰子(84)	公 雄	一方井
6	佐藤 忠(81)	直 子	駅 前
7	澤口 ハツ(94)	本 人	新 町
9	西館 君子(70)	本 人	尾 呂 部
12	遠藤 勇(78)	キヨミ	黒 石
13	三ツ平サト(80)	昭 吉	下五田市
26	柴田 修(91)	本 人	芦 田 内
27	谷口 清子(91)	鈴木豊夫	水 堀
30	高橋 ミヨ(91)	與二郎	上 大 町

()内は実数。お嬢さんお嫁さんは、結婚して町内に住所がある人を掲載。

広報に掲載を希望しない人は、届け出のときに町民課にお話ください。

◆人口の動き(23.7.31現在)

男	女	計
7,569人 (△8人)	7,874人 (△11人)	15,443人 (△19人)
5,414世帯(△1世帯)		
出生・10人	死亡・15人	
転入・12人	転出・26人	
()内は前月比		

お知らせ

役場 62-2111

9月

募集しています

食生活改善推進員 養成教室の参加者

町は、食生活を通じて家庭や地域で健康づくりのお手伝いをする食生活改善推進員の養成教室の参加者を募集します。

養成講座を終了した後は、食生活改善推進員協議会の会員として、地域で食を通じた健康づくりボランティアとして活動していきます。

【日程】 9月21日(水)～12月9日(金)の間に全6回開催

【時間】 おおむね午前9時30分から午後3時(開催日により異なります)

【会場】 町保健センター

【対象】 町内に住む女性20人(原則として全日程参加できる人)

【費用】 1,680円(テキスト代として)
【内容】 講義、調理実習、運動など
【申込期限】 9月14日(水)
【申し込みと問い合わせ先】 役場健康福祉課健康推進係 ☎ 62-2111 内線516

行われます

感謝を込めて敬老 会は9月18日(日)

町は、お年寄りの長寿を祝い、長年社会の発展に寄与されたことに感謝し、75歳以上の人を招待して敬老会を行います。

【日時】 9月18日(日)午前10時(あんずの里会場は19日(月・祝)午前10時30分)

【場所】 町内12会場

【問い合わせ先】 役場健康福祉課福祉支援係 ☎ 62-2111 内線512

体験しよう子育て 支援センター事業

町子育て支援センターは、各種子育て講習会を行います。講習開

催中は子育て支援ボランティアの皆さんによる託児を行いますので気軽に参加ください。詳しくは、町子育て支援センター ☎ 65-2131 に問い合わせください。

○とんとんクラブ

「子育てカフェとお月見会」

【日時】 9月13日(火)午前10時

【場所】 子育て支援センター

【講師】 川口保育所調理員

【持ち物】 エプロン

【費用】 200円程度

【定員】 10組(先着順)

【申込期限】 9月6日(火)

○子育て講習会

「保育所の0・1・2歳児と一緒にベビーマッサージ」

【日時】 9月15日(木)午前10時

【場所】 子育て支援センター

【持ち物】 パスタオル、飲み物

【定員】 10組(先着順)

【申込期限】 9月8日(木)

○とんとんレストラン

「給食メニューを作ってみよう」

【日時】 9月27日(火)午前10時

【場所】 子育て支援センター

【講師】 川口保育所調理員

【持ち物】 ご飯、箸、お茶、エプロン、お子さんの歯ブラシ

斉藤 愛美さん

【プロフィール】 さいとう・まなみ 22歳 盛岡第二高校、県立産業技術短期大学校を卒業。アルバイトを経て、平成23年4月に(有)協永工作所に就職。血液O型、いて座。(橋場)

ミスなく仕事をこなしたい

「私が間違えると現場に迷惑を掛けてしまったり、損害が出てしまうので、緊張します」と話す愛美さんは、町内の家具の部材を製造する会社に就職して5カ月になります。会社では注文を受け、管理票に入力する作業を担当。「仕事はまだわからないことばかりですが、先輩たちは何回聞いても答えてくれますし、失敗も助けていただいて、楽しく仕事ができています」と話します。絵や読書が趣味で、高校時代は文学研究部に所属。詩や小説のほか、岩手ゆかりの作家を研究した成果をまとめて冊子を作り、表紙にはイラストを描いて全国高文祭に出展しました。「休日は友人と出掛けてリフレッシュしています」と言う愛美さんの理想の男性像は「仕事でも何でも、がんばっている人」とのこと。「だんだん慣れてきましたが、まだまだ失敗も多いです。早くミスがなくなるようにしたい」と精一杯仕事に打ち込みます。

ヤング
散歩
No.280



【費用】 270円(親子一食分)
【定員】 10組(先着順)
【申込期限】 9月15日(木)

動物愛護フェス バル開催します!

県獣医師会盛岡・岩手・紫波三支会などは、9月20日から26日までの動物愛護週間行事の一環として動物愛護フェスティバルを開催します。

【日時】 9月23日(金)午前11時～午後3時

【場所】 馬っこパーク・いわて(滝沢村砂込:産業文化センターアピオ隣)

【開催内容】 ①ペットの無料健康相談②マイクロチップ装着デモンストレーション③犬猫の譲渡会④イベント⑤しつけ教室⑥岩大獣医科学学生の動物愛護活動紹介⑦盲導犬の紹介⑧動物とのふれあい

【問い合わせ先】 県獣医師会盛岡支会 ☎ 019-651-0310

10月1日「法の日」 に無料法律相談会

県司法書士会は、10月1日「法の日」に無料相談所を開設します。

【日時】 10月1日(土)午前10時～午後3時

【場所】 町勤労青少年ホームなど県内25会場

【相談内容】 土地の売買、金銭貸借、相続土地の境界、自動車事故、登記手続きの代理、簡易裁判所の手続き代理など

【その他】 10月1日は電話による無料法律相談の「相談110番」☎ 019-652-9350も開設します。また、10月3日(月)から7日(金)の平日は、各司法書士事務所でも無料で相談を受け付けます

【問い合わせ先】 県司法書士会 ☎ 019-622-3372

※10月1日、同所、同時刻に「無料登記相談会」も開催されます。

【問い合わせ先】 県土地家屋調査士会 ☎ 019-631-3331

多彩なイベントで 駐屯地を一般公開

陸上自衛隊岩手駐屯地では、創立54周年行事を開催し駐屯地を一般公開します。

【日時】 9月18日(日)午前8時30分～午後3時

【場所】 陸上自衛隊岩手駐屯地(滝沢村滝沢字後268-433)

【公開内容】 ①記念式典と観閲行進②訓練展示③戦車・ジープ・装輪装甲車の体験搭乗④茶道教室⑤お楽しみ広場⑥岩手駐屯地音楽隊によるミニコンサート⑦模擬売店など

【その他】 駐車場は準備していますが、混雑が予想されるため乗り合わせでおいでください

【問い合わせ先】 陸上自衛隊岩手駐屯地指令業務室 ☎ 019-688-4311

その他

9月9日救急の日 AEDの講習会も

9月9日は「救急の日」、4日から10日までの7日間は救急医療週間です。

特別な資格がなくても使えて、心臓に電気ショックを与えるAED(自動体外式除細動器)を設置している施設が徐々に増えています。いざというときに慌てず使うため講習会を受けてみませんか。お気軽にご相談ください。

【問い合わせ先】 盛岡中央消防署岩手分署 ☎ 62-2109

自動車税(県税)の 納期限9月30日に

自動車税(県税)の納期限が、9月30日(金)に決まりました。

自動車税は4月1日現在の所有者に課税されます。通常の年の納期限は5月末ですが、平成23年度は東日本大震災の影響で納期限を

延長したものです。転居された人は、広域振興局にご連絡ください。

【問い合わせ先】 盛岡広域振興局 県税部 ☎ 019-629-6546

建築物防災週間 防災相談所を開設

県は、9月5日(月)まで、建築物防災週間を実施します。この週間は、地震、火災、がけ崩れなど各種災害による人命と建築物の被害を防止し、県民に対し、建築物の防災対策を推進することを目的としています。

万が一災害が発生した場合、著しい被害の発生のおそれのあるような建築物を中心に町や消防と共同で防災査察を実施し、安全管理の状況をチェックし、指導を行います。

この期間中、県では防災相談所を設置し住民の相談に答えます。

【相談・問い合わせ先】 盛岡広域振興局土木部 ☎ 019-629-6650

国税の申告・納付 等の期限について

県内、宮城県および福島県のうち次の表に記載されていない納税者の、平成23年3月11日から9月30日までの間に到来するすべての国税の申告・納付等の期限は、9月30日(金)です。

○引き続き期限が延長される県内の地域

管轄署	市町村
宮古	宮古市、山田町
大船渡	大船渡市、陸前高田市、住田町
釜石	釜石市、大槌町

○振替納税を利用の人

9月30日までに申告所得税や個人事業者の消費税および地方消費税に係る平成22年分の確定申告書を提出した人で振替納税を利用の人の振替納付日は10月31日(月)です。

【問い合わせ先】 盛岡税務署 ☎ 019-622-6141

ふるさと
岩手町紀行

通りずむ

— 第 65 回 —

通(つう)とは物事をよく知っていること。知る人ぞ知る、岩手町の魅力をお届けしてまいります。



①大会に出場した帷子いずみさん、四日市楓さん、玉山幸稀子さん(左から)②1対1から大將戦となった大宮開成中・高戦。沼高玉山さんの短歌が4-1で勝ち見事初勝利をあげた

沼宮内高が短歌甲子園に初出場 感じた「言葉の力」「短歌の魅力」

第6回全国高校生短歌大会



沼宮内高国語教諭
菊池 久恵先生
「感性豊かな3人は、大会中にも成長を感じられました。思いを自分と評価する言葉だと思います」と評する菊池先生。大会で審査員も務めた。

「短歌でこんなに熱くなれると思わなかった」。全国高校生短歌大会に出場した玉山幸稀子さんは、こう感想を話しました。沼宮内高の玉山さんと帷子いずみさん、四日市楓さん(いずれも3年)の3人は8月19日、21日、盛岡市で開催された「短歌甲子園」とも言われる同大会に初出場。同高が初出場した団体戦には、全国から予選を通過した36校が出場し、同高は小牛田農林高(宮城県)と大宮開成中・高(埼玉県)と対戦しました。各校は先鋒、中堅、大将ごとに対戦。発表は、スクリーンに映し出された短歌を選手本人が読み上げて行なわれ、5人の審査員が、短歌の背景などについて質問し、短歌の優劣を判定しました。同校初戦は、小牛田農林高に敗れましたが、2戦目は大宮開成中・高に勝利。1次リーグ突破はなりませんでしたが、帷子さんは「他校の表現力に触れられ楽しかった」、四日市さんは「言葉にこんなに力があると思っていなかった」、玉山さんは「短歌の魅力を多くの人に伝えたい」と話し、大会出場は3人の代え難い経験となることも、沼宮内高史に新たな1ページを書き加えました。



編集後記

皆さんこんにちは。最後まで読んでいただきありがとうございます。短歌甲子園に出場した沼宮内高の3人。元から文芸部などではなく、テニス部(帷子さん)と写真部(玉山さん、四日市さん)からの出場でした。初戦は緊張していた様子でしたが、2戦目は審査員の質問にも堂々と受け答えして、自分の詠んだ短歌の意図をうまく伝えられたようでした。惜しくも1次リーグで敗れましたが、1勝をあげた相手は前回3位の強豪校だとか。また一つ、町から全国の頂点を目指すものを見つけたような気がしました。(佐藤)

こちらデスクです



62-2111 内線 217